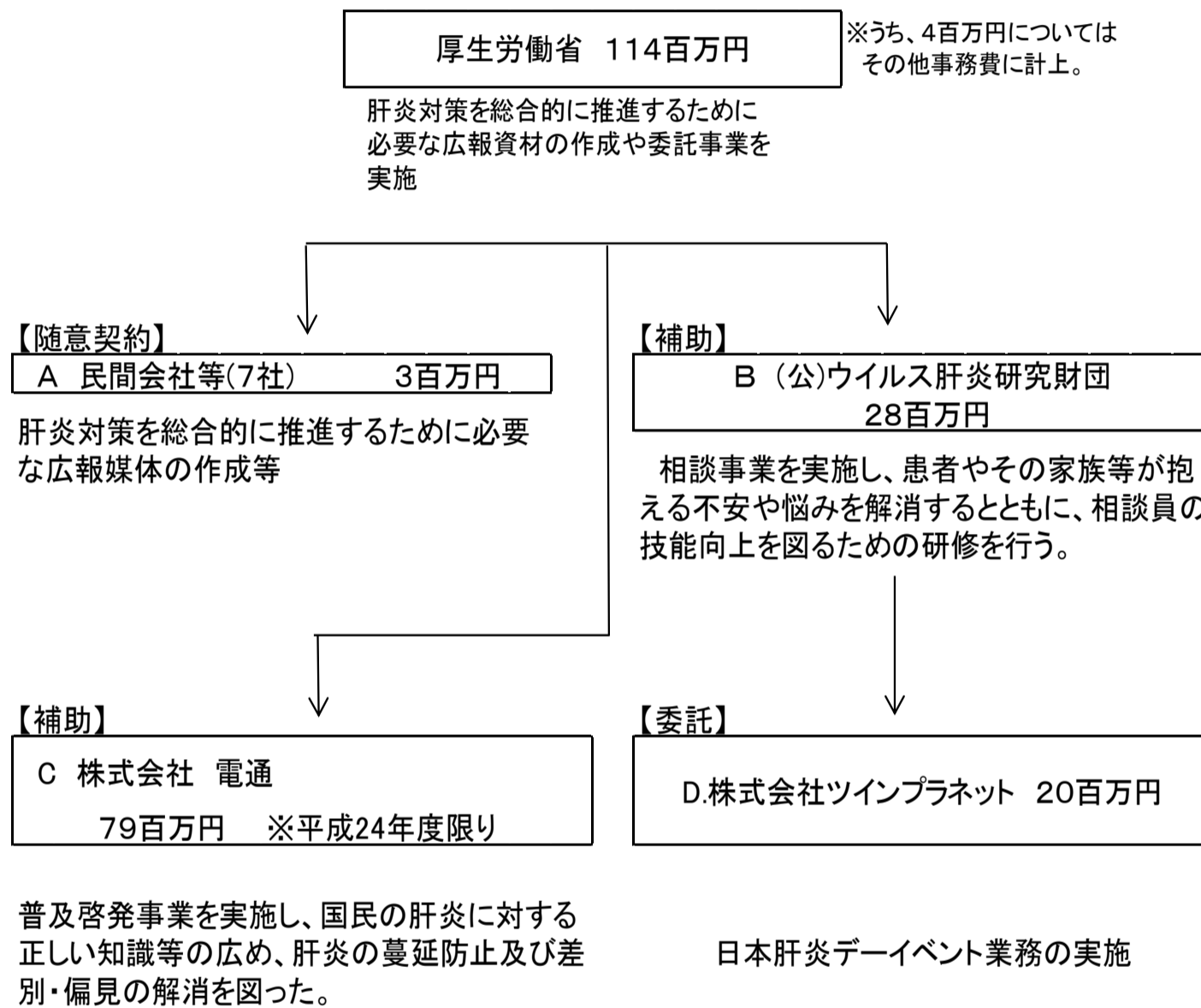


平成25年行政事業レビューシート

事業名	肝炎総合対策費		担当部局庁	健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度		担当課室	疾病対策課肝炎対策推進室		肝炎対策推進室 井上 肇	
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-5-1 感染症の発生・まん延の防止を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	肝炎対策基本法 第3条		関係する計画、 通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の肝炎ウイルスキャリアは、B型が110万人～140万人、C型が190万人～230万人存在すると推定されており、その中から肝硬変や肝がんへの進展が問題となっている状況にかんがみ、「肝炎対策基本法」が施行(平成22年1月)され、同法に基づき「肝炎対策基本指針」が策定(平成23年5月)された。 基本指針に掲げられた各施策を実現するため、肝炎対策の更なる戦略的、総合的な推進を図ることとしている。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①肝炎対策ブロック別担当者会議の開催 ②肝炎治療戦略会議の開催 ③肝炎総合対策推進国民運動事業等の普及啓発事業の実施 ④肝炎ウイルス相談事業及び相談員養成研修の実施						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	20	119	118	138	139
		補正予算					
		繰越し等					
	計	20	119	118	138	139	
	執行額	14	112	114			
執行率(%)	70%	94%	97%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (28年度)
	肝炎対策基本指針に基づき、肝炎対策の更なる戦略的、総合的な推進を図る。	成果実績	%	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	肝炎ウイルスに関する相談件数 (公益財団法人ウイルス肝炎研究財団)	活動実績 (当初見込み)	件	454	435	370	-
				( - )	( - )	( - )	( - )
単位当たりコスト	(114百万円/事業)		算出根拠	114百万円=114百万円/事業			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.5	0.5	単価改定による増			
	職員旅費	1	1				
	委員等旅費	0.8	0.8				
	庁費	9	9				
	社会保障関係情報化業務庁費	100	100				
	衛生関係指導者養成等委託費	27	28				
	計	138	139				

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	我が国の肝炎の持続感染者数はB型肝炎・C型肝炎合わせて300万人を超えると推計されており、肝炎から進展する肝硬変・肝がんといったより重篤な病態の約9割が肝炎ウイルスによるものであるため、肝炎対策を総合的に推進することは国民の健康を守る上で重要である。また、本事業を実施するためには、国費の使用が必要不可欠である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	平成22年1月に施行された肝炎対策基本法や、平成23年5月に策定された肝炎対策基本指針に基づき、国の役割として肝炎総合対策を推進する必要がある。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○	平成22年1月に施行された肝炎対策基本法や、平成23年5月に策定された肝炎対策基本指針に基づき、国の役割として肝炎総合対策を推進するものであり、優先度は高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○	必要最低限の経費のみ計上しており、コストの水準は妥当である。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○	事業の実施に必要な支出を行うにあたり実情を勘案し支出を行っているものとする。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	相談事業に係る役務費等、真に必要な費目・使途に限定している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	医学的な相談等や全国にわたる肝炎の知識の普及啓発を行うことにより肝炎の早期発見・早期治療を図るものであり、効果的な手段・方法で事業が実施できていると考える。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	ホームページ等を作成し、肝炎に対する正しい知識や肝炎ウイルス検査の実施場所等について情報提供しており、これらの活用により普及啓発が推進するものとする。	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	平成22年に施行された肝炎対策基本法や平成23年度に策定された「肝炎対策基本指針」を踏まえ、肝炎総合対策をより一層推進する必要がある。平成24年度の執行状況は97%であり、適切に執行された。今後は、事業コストにも留意しつつ、一人でも多くの国民に対する制度周知、相談支援、普及啓発等を適切に実施する。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業の改善内容	肝炎対策に係る担当者会議や普及啓発活動等を行うことにより、肝炎対策の推進を図るものであるが、執行状況を踏まえ、予算を縮減すべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	執行状況等を踏まえ、対象者数の見直しを図ったところである。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	265	平成23年	123	平成24年	98

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)



費目・用途  
 (「資金の流れ」に  
 においてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と用途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.大和綜合印刷(株)			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務費	印刷製本、郵送料等	1			
計		1	計		0
B.公益財団法人 ウイルス肝炎研究財団			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
委託料	(株)ツインプラネット 日本肝炎デーイベントの委託料	20			
謝金	相談事業及び普及啓発事業における謝金	5			
庁費	消耗品費、通信運搬費、雑役務費等	2			
旅費	相談員養成研修事業及び普及啓発事業に おける旅費	1			
計		28	計		0
C.株式会社 電通			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務費	広告料、事務局運営費、制作費等	41			
庁費	会議費、消耗品費、賃金、通信運搬費	28			
借料及び賃料	会場賃貸料、サーバー費用等	7			
諸謝金	日本肝炎デーイベントにおける諸謝金等	3			
計		79	計		0
D.株式会社 ツインプラネット			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
需用費	消耗品、印刷製本費、会議等連絡費	9			
役務費	広告料等	3			
借料及び賃料	イベント会場費等	6			
その他	謝金、キャスティング費等	2			
計		20	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和総合印刷(株)	肝炎ウイルス検査に関するポスタの印刷	1	随意契約	
2	協新流通デベロッパー(株)	肝炎ウイルス検査に関するポスター及びリーフレット梱包発送業務一式	0.2	随意契約	
3	(株)ホンヤク社	肝炎対策基本指針翻訳	0.2	随意契約	
4	扶桑速記印刷(株)	肝炎治療戦略会議議事録	0.06	随意契約	
5	光洋商事(株)	世界肝炎デーへの賛同メッセージ翻訳	0.007	随意契約	
6	(福祉)友愛十字会友愛書房	図書	0.006	随意契約	
7	ファミリーマート中央合同庁舎5号館店	肝炎治療戦略会議会議費	0.004	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人ウイルス肝炎研究財団	電話等による相談事業、相談員の研修、普及啓発事業の実施	28		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 電通	日本肝炎デーキックオフミーティング運営・実施、普及啓発事業の実施	79		

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 ツインプラネット	日本肝炎デーイベントの運営・実施	20	随意契約	